

令和2年度 鹿本地域振興局土木部概要

1) 道路の整備状況(鹿本振興局管理)

道路種別	路線数 (路線)	実延長 (m)	改良済延長 (m)	道路改良率	
				管内	県全体
一般国道	2	12,206.6	12,206.6	100.0%	95.6%
主要地方道	7	76,541.3	67,168.5	87.8%	78.6%
一般県道	12	62,270.6	50,388.0	80.9%	58.2%
計	21	151,018.5	129,763.1	85.9%	73.6%

(道路現況調査 令和2年4月1日現在)

2) 河川の整備状況

道路種別	河川数 (河川)	県管理延長 (m)	要改修延長 (m)	改修済み延長 (m)	河川整備率	
					管内	県全体
1級河川	31	110,660	98,460	80,299	81.6%	54.8%

(河川課集計 平成31年3月31日現在)

3) 砂防の整備状況

種別	区域数 (箇所)	堰堤(基)		擁壁等(箇所)		その他(箇所)	
		既設	施工中	既設	施工中	既設	施工中
砂防指定地	58	83	1	—	—	—	—
急傾斜地崩壊危険区域	34	—	—	34	3	—	—
地すべり防止区域	1	—	—	—	—	1	—

(維持管理調整課集計 令和2年3月31日現在)

4) 土砂災害警戒区域の指定状況

	土石流		急傾斜地の崩壊		地滑り		合計	
	土砂災害警戒区域	(内)土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域	(内)土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域	(内)土砂災害特別警戒区域	土砂災害警戒区域	(内)土砂災害特別警戒区域
山鹿市(箇所)	247	184	647	635	2	0	896	819
県全体(箇所)	4,521	3,441	16,633	16,363	114	0	21,268	19,804

(維持管理調整課集計 平成30年4月31日現在)

- ※) 土砂災害警戒区域 …………… 土砂災害が発生した場合、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、危険の周知、警戒避難体制の整備を行います。
- 土砂災害特別警戒区域 …………… 土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制などを行います。

5) 公物管理・屋外広告物等許認可

	項目	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)
道 路	道路工事施行承認	7	6	15	12	9	12	16
	道路占用許可	31	51	42	53	56	52	82
河 川	河川占用許可	14	18	13	8	41	22	12
砂 防	砂防指定地内行為	3	0	1	0	4	3	5
屋外広告物	屋外広告物許可	277	162	158	249	147	154	216
計		332	237	229	322	257	243	331

(維持管理調整課集計 令和2年3月31日現在)